

●●● 視察・活動 ●●●

■「平成28年仙台市予算及び制度改正に係る要望書」提出

11月16日、公明党仙台市議団は奥山市長に、集中復興期間も最終段階を迎え、最後の1人の復興達成まで事業の執行を力強く推進することを最重点とし、市政発展への更なる事業展開を求め13分野400項目にわたり要望しました。



■一般社団法人全国個室ユニット型施設推進協議会 「第9回全国研修大会in宮城・仙台2015」参加(11月24日・青葉区)

■「全国におけるオリンピック・パラリンピックの 気運醸成について」のシンポジウムに参加(11月28日・東京都千代田区)

■日本初、障害児専門の保育園「障害児保育園ヘレン」の視察



「痰の吸引や酸素吸入などの医療的ケアが必要な重度の障害児(重度心身障害児)を預ける保育所がない」との1人の母親の声から、「障害の有無に関わらず全ての子どもが保育を受け、保護者が働くことを選択できる社会」を目指して全国で初めて、専門職を配置し、医療ケア・長時間保育に対応する障害児専門の保育園を設立しました。(12月2日・東京都杉並区)



■サービス付き高齢者向け賃貸住宅の視察

品川区は、市有地を活用し、介護施設も併設した公設民営で整備している。横浜市においては、多世代・地域交流の取り組みを融合させた住宅を市有地活用の民設民営で整備。1階テナントには病院・コンビニ・学習塾が入っている。

(12月2日～3日・東京都品川区・横浜市)

■地下鉄東西線開業記念式典 参加(12月5日・国際センター)

■議会報告会の開催 (12月5日・榎平町民会館)

*おわび

前回、スマイル通信14号を発行しましたが、15号の間違ひでした。お詫び申し上げます。

■仙台市中央卸売市場の水産・青果・ 関連事業・食肉の初せりに参加

(1月5日)



スマイル通信

Sato-Kazuko Smile report

2016年 新春号

〒982-0804 仙台市太白区鉤取2丁目1-3 TEL&FAX 022-245-7245

E-mail:sato@sendai-komei.jp URL http://www.sato-kazuko.net



一人の声を大切に! 100万人の笑顔のために!

あなたの未来に笑顔と元気を!

2016年の幕開けにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

本年も、市民の皆様、被災者の皆様にとって良い年になりますよう心からお祈り申し上げます。

東日本大震災から今年で丸5年。仙台市の復興公営住宅整備が完了となりますが、今後も、生活再建の見通しが立っていない被災者支援やコミュニティ形成の課題など復興に向けての取り組みが重要であります。

また、昨年9月の関東・東北豪雨を教訓にあらゆる災害に強いまちづくり、通勤・通学の足にとどまらず地域資源、観光としての地下鉄東西線の利用促進や高齢化に伴い、今後の生活交通の確保など様々な地域や生活の課題が前進できるよう、しっかり調査し働いてまいりたいと思っております。

本年5月には、伊勢志摩サミットの関連会合であるG7仙台財務大臣・中央銀行総裁会議が太白区秋保地区で開催されます。復興支援の感謝とともに、復興の状況や観光地としての発信と捉え、復興の加速化につながっていくよう取り組んでまいりたいと思っております。

今後とも、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

2016年1月吉日 仙台市議会議員 さとう 和子

■平成27年12月6日、東日本大震災を乗り越え、地下鉄東西線開業!!



●日本一標高の高い地下鉄駅の「八木山てっぺんひろば」八木山動物公園駅駐車場屋上広場は、周辺の小中学校の児童・生徒に募集し愛称名が決定。

●若林区荒井駅は東日本大震災の記憶と経験を継承する「せんだい3.11メモリアル交流館」と保育所が合築整備されている。本年の決意を込めて荒井駅屋上に立つ。右側は復興公営住宅、左側は地下鉄車両基地。(平成27年12月21日)

